

## 学校評価シート（自己評価）

白梅 幼稚園

### 1、園の教育目標

『めざす園児像 一、仲良くする子 一、元気な子 一、きまりを守る子 一、がんばる子』をもとに、明るくのびのびとした環境の中で、自由に遊べる時間を大切にする。子どもたちと教師が言ったとなって活動し、子どもたち一人ひとりをよく理解して、その子の個性を光り輝かせるように保育をしていく。

- ①心身ともに健康で明るい子ども
- ②あいさつ、返事がしっかりできる子ども
- ③いつも生き生きとした新鮮な気持ちで物事に接し、喜びを感じる子ども
- ④友だちを大切にして、仲良く協力していく子供
- ⑤自分のことは自分でし、最後までやりぬく子ども
- ⑥話を聞く態度がしっかりできる子ども

### 2、具体的な目標や計画

『めざす園児像』をもとに、幼稚園全体、組織内での改善点、自己への反省点の観点から、子どもたちにとってより良い環境を作っていくためにはどうしたらよいか、全職員で意識をして保育をしていく。

### 3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
教育目標をもとに全職員が共通理解をしているか	B	おおむね評価は良い。知育教材や体育指導などを効果的に保育に反映していけるかが今後の課題。
組織運営が円滑に行われているか	B	ICT を導入してだいぶ効率が良くなった。人的ミスも少なくなった。
指導計画・園行事が無理なく行われているか	B	近年の温暖化で運動会の練習時期が残暑厳しいので、考える必要があるようだ。
幼児理解を進めているか	A	高評価。教育目標にもあるように一人一人を大切にした指導を心掛けている。
教師としての資質の向上を目指しているか	A	常に誇りを持ち、元気に挨拶を交わし明るい雰囲気を作っていた。
保護者との連携は密に行われているか	B	ホームページの他に SNS を利用し、幼稚園の様子を公開した。
安全意識を高め自己なく保育ができていますか	B	担当が園庭に出られない時など、全職員で安全を見ている体制を整えている。
保健・衛生管理は保たれているか	B	今後とも病気に対する知識を高めていく必要がある。

教材教具は充実しているか	B	教材の整理整頓に気をつけ、常に使いやすいよう、また管理しやすいようしておくが良い。
--------------	---	---

#### 4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	各項目ともおおむね達成できている。 今後とも A 評価を増やせるよう努力が必要。

#### ○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

#### 5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
不適切保育 0 を目指す	不適切保育の研修をし、愛のある保育で子どもたちと関わることを念頭に置く。
給食の新体制の確立	給食業者が変わるので、特にアレルギー対応の仕方を見直し、事故のないよう心掛ける。
保育内容のオープン化	インスタやドキュメンテーションを活用し、広く保育内容を知ってもらう。
安全意識の向上	今後も大きな事故のないよう、全職員で意識を共有していく。
特別支援教育の充実	園長が中心となって、理解を進めると同時に、保護者にも幼稚園の方針を理解してもらえるようアピールする。

# 学校評価シート（学校関係者評価）

白梅幼稚園 学校関係者評価委員会

日時 令和6年5月17日（月）

10:00～11:00（時間）

出席者 評価委員（評議員） 2人

評価委員（地域住民）2人

## 1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

各項目とも適切に設定されている。

## 2. 評価結果の内容は適切であったか

客観的に評価できている。

C及びDがないところが園の努力を感じ、子どもに対する思いが評価に表れている。

## 3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

不適切保育をされていないと思うが、改めて研修を通して意識を高めることで園の強い姿勢を感じる。  
引き続き大きな事故がないことを望む。

## 4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

無理のない範囲で取り組まれている。

日々の問題点を改善して安全・安心な幼稚園環境を作してほしい。